

例会報告

第2598回例会報告議事録

日時 令和元年12月17日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：株式会社笑下村塾 上條和彦様
(SDGs認定ファシリテーター)

ビジター：なし S.A.A.: 柳田会員

会長挨拶

木村会長



通常例会としては年内最後の例会になります。あっという間に6ヶ月が過ぎ、会長任期は半分終わることになります。

今月の初めに今年の漢字について少しお話ししましたが、先週12日に今年の世相を表す漢字一字が「令」に決まりました。

何年か前から社員一人一人に、今年のあなたの漢字は何ですかと聞いています。これが結構その人にとって、どういう一年だったかがわかります。今年は「動」という漢字を選んだ人がなんと3人いて、「変」を選んだ人が2人、「迷」が1人いました。

アメリカの辞書の出版社が毎年、今年の言葉を選んでいるそうで、今年は“they”でした。「彼ら」という複数の単語ですが、これが近年、単数として使われているそうです。つまり、he(男性)でもshe(女性)でもない人を表す時にtheyを使うそうです。

ちなみに私の今年の漢字として「転」を選びました。野球のマル選手が「中」「途」「半」「端」という字を選んだのですが、自分にも非常に当てはまるなと思いました。来年は中途半端ではなく終わらせられるように、年始から活動していければと思っています。

ありがとうございました。

親睦委員会報告

倉持委員長



今週21日(土)のクリスマス例会のご案内を改めてさせていただきます。

ハート柏 迎賓館3階のシオンという会場にて18時から受付、18時30分から点鐘です。柏駅東口の企業バス乗り場から17時30分、17時50分、18時10分の3本のバスをご用意しています。終了次第またバスで柏駅までお送りいたします。多くのご参加をお待ちしております。よろしく願いいたします。

出席委員会報告

日暮会員(代理)



22名(出席免除者含む) 出席(全員で32名) 出席率68.75%

欠席者が10名

業務の為：荒井会員、今井会員、小野会員、梶会員、古谷野会員、
佐藤拓司会員、志賀会員、澁谷会員、鈴木会員、関根会員、
堤会員、寺井会員、福武会員、湯下会員。

幹事報告

藤本幹事



・昨日、我孫子警察に行く用事がありました。その際、先日卓話をしてくださった田中署長にお目にかかることができ、卓話のお礼をさせていただき、卓話の続きのお話をいろいろと聞かせていただきました。

地域の皆さんと触れ合う機会を設けていただき非常にありがたいというお言葉をいただきました。いつでも又うかがいます、皆様にくれぐれもよろしくお願い致しますとのことでした。

表敬訪問というほど堅苦しい形ではありませんが、田中署長と写真を撮らせていただきました。制服姿ですので、ネットには出さないでくださいとのことでした。田中署長は絵がお好きとのこと、入賞作品が署長室に飾ってありました。どうぞ気軽に遊びに来てくださいとお言葉をいただきましたので、皆さんもお時間ありましたら遊びに行ってみてください。

- ・先週の土曜日にNECのグリーンロケットの激励会に行って参りました。来年のトップリングでは優勝を目指すとお話しされていました。卓話の方にも来てくださるとの事でしたので、プログラムの関係で出来れば来て頂けたらと思います。
- ・次年度地区委員ということで、水野さんからの誘いで私が勉強して参ります。柏の高田幹事より連絡をいただき、国際奉仕の方についてくださいとお話でした。
- ・今週金曜日の年内最後の会長幹事会に、木村会長と私と上村ガバナー補佐、村越ガバナー補佐幹事と角松旅館に行って参ります。
- ・来年1月14日(火)は川村学園が使用できませんので、例会場が上村さんのホテルマークワンさんになります。

卓話「笑って学ぶSDGs」

株式会社 笑下村塾 上條和彦 様



ご紹介賜りました上條和彦と申します。千葉県市川市から参りました。SDGsを千葉県内で推進する担当委員長をさせていただいております。ご縁がありまして、本日、講演させていただきます。

本日もご依頼いただきました倉持洋平先輩は日本青年会議所の先輩です。倉持先輩は我孫子青年会議所、私は市川青年会議所です。

SDGsについて後々ご説明させていただきますが、楽しく学んでいただきたいと思います。トランプのババ抜き要素を取り入れて、SDGsをご理解、体感していただき、取り組んでいただけたらと思います。

スクリーンの方を見ていただけたらと思います。



本日のテーマは「笑って学ぶSDGs(エス・ディー・ジーズ)」です。33分間位でお話させていただきたいと思っています。

まずSDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、ということで8分間説明させていただいて、2番目に「SDGsババ抜きカードゲーム」を25分間お話させていただきます。ババ抜きカードゲームを県内で何回か講演させていただいているのですが、平均プレイ時間17分になっているのですが、皆さん夢中になってしまい、だいたい20分前後になりますので、一応25分間とさせていただきます。

この授業は株式会社 笑下村塾(しょうかそんじゅく)さんという、お笑い芸人の女の子が作った会社が行っています。

真ん中にメガネをかけたお嬢さんがいらっしゃいますが、その方がお嬢さん芸人の、たかまつななさんという方です。いろんな出張授業を行っており、一年間に一万人の方にお届けしている授業です。お笑い芸人が伝える事で難しい問題を身近に感じていただきたいと思っています。

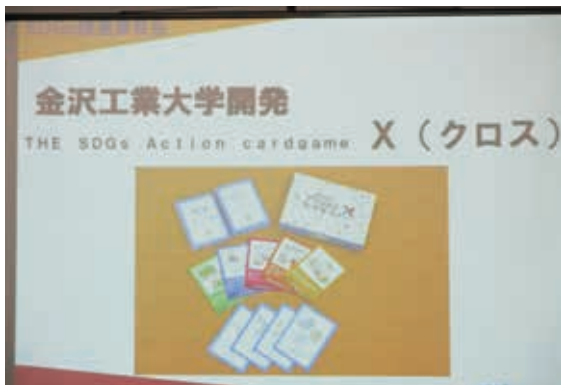
たかまつななさんをご存知の方はいらっしゃいますか。フェリス学院卒の方で、10年くらい前に笑下村塾という会社を作りました。

SDGsの他にも、今の若者の投票率の低下に着目し、世界をよくする、政治家を目指していただきたいところで政治の魅力伝える出張授業も行なっています。

JICA(ジャイカ)という国際協力機構のなんとかしなきゃ!プロジェクトにも所属しており、バングラデシュ、カメルーン、マダガスカルに関する出張授業も行なっております。

私が「笑って学ぶSDGs」の授業を行なっている理由についてお話しします。株式会社 笑下村塾から、この授業を行なっているという認定をいただいています。

(次ページへ続く)





世界には課題がたくさんあります。2030年までにみんなで解決しようということで17個の目標を掲げました。

SDGsは「Sustainable Development Goals」の略です。持続可能な開発目標、という意味です。持続可能な、というところを覚えていただきたいと思います。

たとえば貧しい人がいて、1000円あげても短期的な解決になってしまいますが、その人に仕事を紹介したら、自分でお金を稼げるようになり、持続可能な解決になると思います。

また、電気を作る時ですが、電気代が安い火力発電はCO2が発生してしまい空気が汚れてしまいます。高額になりますが、自然エネルギーを使えば、豊かな自然環境を維持でき、持続可能な解決につながると思います。

医療支援をする時、病院の建物を建てるだけでは短期的な解決になってしまいますが、医学の知識を教えたら、その地域の医療レベルが上がり、持続可能な解決になり、社会の持続可能な開発目標につながると考えられます。

経済を考えていかなければなりません、環境にも配慮する必要があります。更に、安心して生活するには

SDGsとは？

Sustainable	= 持続可能な
Development	= 開発
Goals	= 目標

社会的な保障も必要となり、これは平和な世の中でないと達成できません。みんなで連携して初めて持続可能な開発ができる、これがSDGsの考え方です。

日本のSDGsの達成状況はどうなっているかというと、2019年度は世界で15位になっています。毎年7月に発表され、1番がデンマーク、2番はスウェーデン、3番がフィンランドとヨーロッパ中心に進んでいます。日本の最高順位は2017年の11位でした。

日本の達成状況は17個の開発目標の内、緑色が達成できており、赤い色が達成されていない状況です。

4番(質の高い教育をみんなに)と9番(技術革新の基盤をつくろう)は日本で達成されています。

日本で達成されていないのは、5番(ジェンダー平等を実現しよう)、12番(つくる責任、つかう責任)、13番(気候変動に具体的な対策を)、17番(パートナーシップで目標を達成しよう)、この辺です。

5番につきましては、女性議員が日本は少ないです。男女の賃金格差が大きいです。世界で165位だそうです。13番に関しては、CO2二酸化炭素の排出量が多いです。17番に関しては政府が行なっている途上国への援助が少ないです。

SDGsババ抜きカードゲームを開催させていただきます。3~5人で進めさせていただきます。

SDGsカードは2組で34枚、水色の指示カードが17枚、ババが1枚あります。

指示カードを開発目標を上にして、真ん中にランダムにバラバラにして、並べてください。

SDGsカードをババと一緒にシャッフルして、皆さんに配ってください。

ジャンケンして勝った人から時計回りでスタートします。

基本ルールはババ抜きと一緒に、同じカードが揃ったら捨てます。全てのカードを捨てたら上がりで、ババを持っている人が負けになります。

例えば1番の「貧困をなくそう」というカードが揃ったら捨てるのですが、その数字と開発目標を大きな声でちゃんと言ってください。そして、その指示カードを見つけて、裏をめくって音読み、その内容の指示に従ってください。





ペナルティがあります。数字と目標を読み忘れた場合、ババが強制的に回って来ます。よくあるのですが、いろんな指示がありますので、指示の内容が恥ずかしいからやりたくない、という場合もババが回って来ます。

自分の順番が来なくても、指示によってカードが揃った時も捨てます。

では、10分間やってみてください。

タイムアップとなってしまいました。皆さんのお手元に解説書がありますので、皆さんがされたアクションが何の目標につながるかを確認していただけたらと思います。

短い時間でしたが、ご清聴ありがとうございました。皆さんの企業の方でも出張授業をさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。



上條様 ありがとうございました。

開会の言葉

木村会長

上條さん、今日は卓話をどうもありがとうございました。上條さんが付けていらっしゃるSDGsのバッジを実はうちの社員もつけていました。見た事はありましたが今日は非常によくわかりました。良い活動をされていて本当にためになりました。ありがとうございました。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
木村会長	上條様 卓話有難うございました。	1,000円
藤本幹事	上條さん ありがとうございました。	1,000円
上村英生会員	上條さん ありがとうございました。	1,000円
上村文明会員	SDGsゲーム有りがとうございました。	1,000円
倉持会員	上條さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
小池会員	上條さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
佐藤雅教会員	本年最後の例会です。	1,000円
村越会員	上條様 卓話ありがとうございました。	1,000円
柳田会員	上條様ありがとうございました。楽しかったです。	1,000円
米田会員	上條様ありがとうございます。	1,000円
当日計		10,000円
今期累計		270,221円

今週の表紙「東我孫子駅」千葉県我孫子市下ヶ戸

東日本旅客鉄道(JR東日本)成田線(我孫子支線)の、我孫子駅と湖北駅の間にある駅です。上りと下りのホーム2線だけの小さな駅で、互いのホームは構内踏切で連絡しています。列車が接近したり、発車したりする時には構内踏切が閉まる為、上下ホームの行き来は出来ません。湖北駅管理の無人駅で、どこか懐かしい気持ちにしてくれるような駅です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。